

6月16日(日)、中央公民館ホールで子ども8名を含む約40数名の市民公募合唱団が初練習をしました。

大熊啓さんの指揮により、一番最初に歌う「サーカスのうた」を合唱で、2番目の「ぞうを売らないで」をぞう使いの娘役のソロで歌いました(動物園の園長の台詞も入りませす)。そして、「ぞうれっしゃがやってきた」を元気よく合唱しました。初練習には東京新聞の取材がありました。

その時の何枚かの写真を紹介します。



上 合唱にも準備体操あり
左 指揮者・演出:大熊啓さん
ピアノ・ボイストレーナー:菊池りかさん



体操の後、ボイストレーニングをして、最初の「サーカス」の練習



練習風景
左 フルート:
古城鴻也さん
右 トランペット:
山本郁夫さん





練習風景

左 「サーカス団のぞうをゆずって欲しい…」と台詞を述べる動物園の園長役 高山正樹さん

右 「ぞうを売らないで」をソロで歌う山本美桜さん